取扱説明書

FOMA® F905i

’07.12

WORLD WING
3G+GSM

DCMX iD

かんたん検索/目次/注意事項
ご使用前の確認
電話/テレビ電話
プッシュトーク
電話帳
音/画面/照明設定
あんしん設定
カメラ
ｉモード/ｉモーション/ｉチャネル
メール
ｉアプリ
おサイフケータイ/トルカ
GPS機能
ワンセグ
フルブラウザ
データ表示/編集/管理
Music&Videoチャネル/音楽再生
その他の便利な機能
文字入力
ネットワークサービス
パソコン接続
海外利用
付録/外部機器連携/困ったときには
索引/クイックマニュアル

ドコモ　W-CDMA・GSM/GPRS 方式

このたびは、「FOMA F905i」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなど機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、裏面のお問い合わせ先にご連絡ください。
FOMA F905iは、お客様の有能なパートナーです。大切にお取り扱いの上、末長くご愛用ください。

FOMA端末のご使用にあたって

- FOMA端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナアイコンが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い所や静かな所などでは、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA・GSM/GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- FOMA端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容（電話帳、スケジュール、テキストメモ、伝言メモ、音声メモ、動画メモなど）は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。FOMA端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 大切なデータはmicroSDメモリーカードに保存することをおすすめします。また、パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイdatalinkを利用して電話帳やメール、スケジュールなどの情報をパソコンに転送・保管できます。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。
  お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
  認証会社：日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワークおよびドコモのローミングサービスエリア以外ではご使用になれません。
  The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo and DoCoMo's roaming area.

本書のご使用にあたって

本FOMA端末は、きせかえツール（→P98）に対応しております。きせかえツールを利用してメニュー画面のデザインを変更した場合、メニューの種類によっては、使用頻度に合わせてメニュー構成が変わるものがあります。また、メニュー項目に割り当てられている番号（項目番号）が適用されないものがあります。この場合、本書での説明どおりに操作できないため、ベーシックメニューに切り替えるか（→P31）、メニューの操作履歴をリセット（→P100）してください。

本書についての最新情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
・「取扱説明書（PDFファイル）」ダウンロード
http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html
※ URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

本書の見かた／引きかた

知りたい機能をすぐに探すことができるように、本書は次の検索方法を用意しています。

かんたん検索から ▶P4

よく使う機能や知っていると便利な機能を、わかりやすい言葉で探します。

メニュー一覧から ▶P398

F905iの画面に表示されるメニューから探します。メニュー一覧には、お買い上げ時の設定内容を記載しています。

表紙インデックスから ▶表紙

表紙のインデックスを使って、本書をめくりながら探します。

※P2～3で例をあげて説明しています。

目次から ▶P6

機能ごとに章で分類された目次から探します。

主な機能から ▶P8

F905iの特徴である機能や新機能から探します。

索引から ▶P452

機能名や知りたい項目のキーワード、サービス名で探します。

クイックマニュアルを利用する ▶P458

本書から切り取って外出時などに利用できる簡易なマニュアルです。
また、「クイックマニュアル（海外利用編）」も記載しておりますので、海外でFOMA端末をご利用いただく際にご活用ください。

- この『FOMA F905i取扱説明書』の本文中においては、「FOMA F905i」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書の中ではmicroSDメモリーカードを使用した機能の説明をしていますが、その機能のご利用にあたっては、別途microSDメモリーカードが必要です。
  microSDメモリーカードについて→P291
- 本書に掲載されている画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- ディスプレイと背面ディスプレイに表示されるアイコンや画面は、FOMA端末にあらかじめ用意されている組み合わせの中から、FOMA端末のカラーに合わせてあらかじめ設定されています。
  本書では、主にきせかえツールの設定が「White」の場合で説明しています。→P98
- 本書は主にお買い上げ時の設定をもとに説明しています。設定を変更していると、FOMA端末の表示や動作が本書の記載と異なる場合があります。
- 本書では、「ICカード機能に対応したおサイフケータイ対応ｉアプリ」を「おサイフケータイ対応ｉアプリ」と記載しています。
- 本書内の「認証操作」という表記は、4～8桁の端末暗証番号を入力する操作、または指紋認証を行う操作を表しています。
  端末暗証番号→P106　指紋認証→P108
- 本書の内容を一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の見かた／引きかた

「伝言メモ」を例に記載ページを探す方法を説明します。

かんたん検索から探すとき

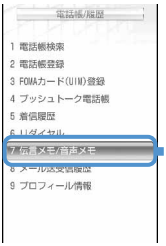
よく使う機能や知っていると便利な機能が、目的別にわかりやすい言葉で分類されています。

電話に出られないとき

すぐに電話に出られないときに保留にしたい……応答保留 57
通話を控える必要があることを伝えたい……公共モード（ドライブモード） 58
……公共モード（電源 OFF） 59
相手の用件を録音／録画したい……伝言メモ 60

メニュー一覧から探すとき

FOMA端末の画面に表示される言葉から探すことができます。

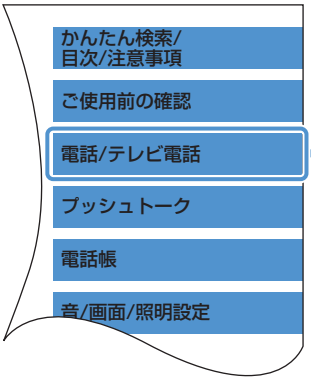


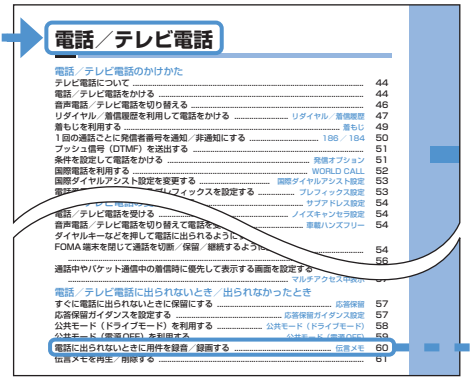
電話帳／履歴

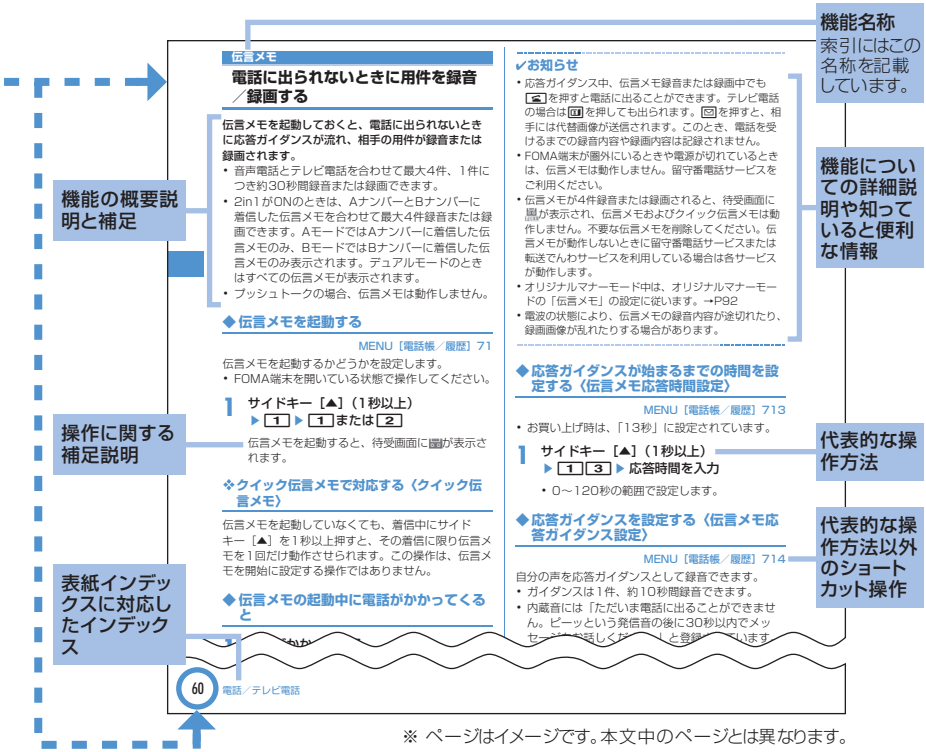
メニュー		参照先
1 電話帳検索		P77
2 電話帳登録		P75
3 FOMAカード（UIM）登録		P76
4 プッシュトーク電話帳		P70
5 着信履歴		P47
6 リダイヤル		P47
7 伝言メモ／音声メモ	1 伝言メモ設定	P60
	2 伝言メモ一覧	P61
	3 音声メモ録音	P351
	4 音声メモ一覧	P351
		P191

表紙インデックスから探すとき

表紙→章扉（章の最初のページ）→機能の説明ページという順で、表紙右端のインデックスを頼りに探すことができます。章扉には詳しい目次も掲載されています。







※ ページはイメージです。本文中のページとは異なります。

操作手順とキーの表記

• 本書の操作の説明では、キーを押す動作をイラストで表現しています。なお、キーイラストは次のように省略して表記しています。

実際のキー	本書での表記
1	1

本書で使用しているキーのイラスト→P24「各部の名称と機能」

• 操作手順の表記と意味は、次のとおりです。

表記の例	意　味
MENU（1秒以上）	MENUを1秒以上押し続ける。
MENU▶［設定／NWサービス］▶5 7 2▶1～3	待受画面でMENUを押した後、［設定／NWサービス］にカーソルを合わせて●を押す。続けて5 7 2を順番に押し、1～3のいずれかを押す。 • MENUを押しても［ ］内のメニューが表示されない場合は、きせかえメニューの注意事項をご覧ください。→P31

• 本書では◉（マルチカーソルキー）で項目にカーソルを合わせ、●（決定キー）を押す操作を「選択」と表記しています。また、入力欄に文字を入力する操作においては、最後に●［確定］を押す操作を省略しています。

かんたん検索

知りたい機能をわかりやすい言葉から調べたいときにご活用ください。

通話に便利な機能

電話番号を知らせたい／知られたくない …… 発信者番号通知設定 41
通話を保留にしたい …… 通話中保留 45
相手の声の音量を変えたい …… 受話音量 45
音声電話中にテレビ電話に切り替えたい …… テレビ電話切り替え 46

電話に出られないとき

すぐに電話に出られないときに保留にしたい …… 応答保留 57
通話を控える必要があることを伝えたい …… 公共モード（ドライブモード） 58
…… 公共モード（電源 OFF） 59
相手の用件を録音／録画したい …… 伝言メモ 60

音・ランプ色・振動を変える

相手によって着信音などを変えたい …… 電話帳別着信設定 76
着信音を変えたい …… 着信音 87
着信音の音量を変えたい …… 音量設定 88
着信のとき振動させたい …… バイブレータ設定 89
キーを押したときの音を消したい …… キー／開閉操作音 90
マナーモードにしたい …… マナーモード 91
ランプの色などを変えたい …… イルミネーション設定 102

画面表示を変える

画面のマークの意味を知りたい …… ディスプレイの見かた 26
メニューの表示を切り替えたい …… メニューから機能を選択する 30
待受画面を変えたい …… 待受画面設定 93
待受画面にカレンダーを表示させたい …… カレンダー／待受カスタマイズ 94
文字の大きさを変えたい …… 文字サイズ設定 103

メールを使いこなす

デコメールを送りたい …… デコメール 171
画像やメロディを送りたい …… 添付ファイル（送信） 175
メールを自動で分類したい …… メール振り分け設定 194

カメラを使いこなす

撮影した静止画を microSD メモリーカードに保存したい ..... 保存先 131
画像サイズを変えたい ..... 静止画詳細設定・動画／録音詳細設定 136
撮影した静止画を見たい ..... 画像表示 278

安心して使うために

電話帳の内容を知られたくない ..... シークレット属性 82
紛失したときなど、離れた所から FOMA 端末をロックしたい
..... おまかせロック※1 111
番号非通知の電話を受けたくない ..... 発番号なし動作設定 121
電話帳に登録していない人からの電話を受けたくない..... メモリ登録外着信拒否 122
万一のデータ消失に備え、電話帳などを保存しておきたい
..... 電話帳お預かりサービス※2 122

ワンセグを使いこなしたい

ワンセグを見たい ..... ワンセグ視聴 255
ワンセグの視聴・録画を予約したい ..... 視聴予約／録画予約 258
ワンセグを録画したい ..... ワンセグ録画 265
映像や音声の設定を変えたい ..... ユーザ設定 266

こんなこともできます

QR コードやバーコードを読み取りたい ..... バーコードリーダー 143
microSD メモリーカードを使いたい ..... microSD メモリーカード 291
赤外線通信でデータをやりとりしたい ..... 赤外線通信 307
音楽を聴きたい ..... ミュージックプレーヤー 326
目覚ましとして使いたい ..... 目覚まし 340
電卓として使いたい ..... 電卓 353
海外で携帯電話を使いたい ..... 海外利用 388
最新のソフトウェアにしたい ..... ソフトウェア更新 441
セキュリティを最新の状態にしたい ..... スキャン機能 444

※ 1 有料サービスです。
※ 2 お申し込みが必要な有料サービスです。

● その他の機能の検索方法については、「本書の見かた／引きかた」を参照してください。→P1
● よく使う機能などの操作手順をクイックマニュアルとして案内しています。→P458

目　次

■FOMA端末のご使用にあたって ..... 表紙裏
■本書の見かた／引きかた 1
■かんたん検索 4
■FOMA F905iの主な機能 8
■FOMA F905iを使いこなす！ 10
■安全上のご注意（必ずお守りください） 12
■取扱上の注意について 17
■知的財産権について 20
■本体付属品および主なオプション品について 22

ご使用前の確認 23
各部の名称と機能　ディスプレイの見かた　メニュー選択　FOMAカードの使いかた 電池パックの取り付け／取り外し　充電　電池残量　電源ON／OFF　日付時刻設定　発信者番号通知　プロフィール情報　など

電話／テレビ電話 43
かけかた　リダイヤル／着信履歴　着もじ　186／184　プッシュ信号（DTMF）　発信オプション　WORLD CALL　受けかた　エニーキーアンサー　通話中クローズ設定　応答保留　公共モード　伝言メモ　キャラ電の利用　テレビ電話動作設定　テレビ電話切替機能通知　など

プッシュトーク 67
発信　着信　プッシュトーク電話帳　プッシュトーク発着信設定　など

電話帳 73
電話帳登録　電話帳別着信設定　グループ設定　電話帳検索／修正／削除　シークレット属性　クイックダイヤル　など

音／画面／照明設定 85
着信音設定　アラーム音　音量設定　バイブレータ設定　マナーモード　ライフスタイル設定　待受画面設定　電話発着信設定 メール送受信／問合せ画像設定　表示メニュー設定　トータルカスタマイズ　イルミネーション設定　時計表示設定　バイリンガル　など

あんしん設定 105
暗証番号　端末暗証番号変更　PINコード　指紋認証　オールロック　おまかせロック　セルフモード設定　パーソナルデータロック　ダイヤル発信制限　プライバシーモード　HOLD　開閉ロック　着信許可／拒否設定　電話帳お預かりサービス　など

カメラ 125
静止画撮影　動画撮影　詳細設定　撮影時の設定　バーコードリーダー　など

i モード／ i モーション／ i チャネル 147
サイト表示　i モードパスワード変更　インターネット接続　ブックマーク　画面メモ　サイトからのダウンロード　i モード設定　証明書操作　i モーション設定　i チャネル　テロップ表示設定　など

メール 169
i モードメール作成／送信 デコメール添付ファイル　i モードメール保存　クイックメール　i モードメール受信　i モード問合せ　メールBOXの操作　メール設定　メッセージR/F　緊急速報「エリアメール」　チャットメール作成／送信　SMS作成／送信　など

i アプリ 211
ダウンロード　i アプリ起動　i アプリTo　i アプリ待受画面　i アプリの管理　など

●おサイフケータイ／トルカ 227
iCお引っこしサービス　おサイフケータイ対応ｉアプリ起動　トルカ取得　トルカ管理　ICカードロック　など

●GPS機能 239
現在地確認　GPS対応ｉアプリ　位置提供　現在地通知　位置履歴　GPSの設定　など

●ワンセグ.....251
チャンネル設定　視聴　番組表ｉアプリ予約　データ放送　テレビリンク　マルチウィンドウ　録画　マイク付リモコン　FMトランスミッタ　など

●フルブラウザ 269
パソコン向けのホームページ表示　フルブラウザの設定　など

●データ表示／編集／管理.....277
画像表示／編集　動画／ｉモーション再生／編集　キャラ電　メロディ再生　microSDメモリーカード　各種データ管理　赤外線通信／iC通信　サウンドレコーダー　PDFデータ表示　Word、Excel、PowerPointファイルの表示　ワンセグの録画データの表示　など

●Music&Videoチャネル／音楽再生 319
番組の設定　Music&Videoチャネルの操作　音楽データの保存　ミュージックプレーヤーのフォルダと画面の見かた　音楽データの再生／管理　動作設定　マイク付リモコン　FMトランスミッタ　など

●その他の便利な機能.....337
マルチアクセス　マルチタスク　自動電源ON／OFF　お知らせタイマー　目覚まし　スケジュール帳　セレクトメニュー　スイング設定　サイドキー長押し設定　音声メモ／動画メモ　通話時間／通話料金　電卓　テキストメモ　辞典　スイッチ付イヤホンマイク　各種設定リセット　データー括削除　など

●文字入力.....361
かな入力方式　定型文登録　文字コピー／切り取り　区点コード入力　単語登録　パスワードマネージャー　ダウンロード辞書　2タッチ入力　入力設定　など

●ネットワークサービス.....371
留守番電話サービス　キャッチホン　転送でんわサービス　迷惑電話ストップサービス　番号通知お願いサービス　デュアルネットワークサービス　英語ガイダンス　サービスダイヤル　通話中着信動作選択　遠隔操作設定　マルチナンバー　2in1　OFFICEED　追加サービス　など

●パソコン接続 381
データ通信　ATコマンド　ドコモケータイdatalinkの紹介　など

●海外利用.....387
国際ローミング（WORLD WING）の概要　利用できるサービス　海外利用の準備と確認　電話をかける／受ける　ネットワークサーチ設定　優先ネットワーク設定　3G/GSM切替　ローミングガイダンス設定　ローミング時着信規制　海外用サービス　など

●付録／外部機器連携／困ったときには 397
メニュー一覧　マルチアクセス／マルチタスクの組み合わせ　利用できるサービス　オプション・関連機器　エラーメッセージ一覧　保証とアフターサービス　ソフトウェア更新　スキャン機能　主な仕様　携帯電話機の比吸収率（SAR）について　など

●索引／クイックマニュアル 451
索引　クイックマニュアル　クイックマニュアル（海外利用編）

FOMA F905iの主な機能

FOMAは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の1つとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

iモードだからスゴイ！

iモードは、iモード端末のディスプレイを利用して、iモードのサイト（番組）やiモード対応のインターネットホームページから便利な情報を利用したり、手軽にメールをやりとりしたりできるオンラインサービスです。

F905iの主な特徴

iモードメール、デコメ絵文字

テキスト本文に加えて、合計2Mバイトまたは最大10個のファイル（画像、トルカ、PDFなど）を添付することができます。→P175
また、デコメールやデコメ絵文字にも対応しているので、メール本文の文字の色、大きさや背景色を変えたり、画像や動く絵文字を挿入することができます。→P171

メガiアプリ、直感ゲーム

iアプリをサイトからダウンロードすると、ゲームを楽しんだり、自動的に株価や天気情報などを更新させたりできるようになります。大容量のメガiアプリ対応なので、高精細3Dゲームや長編ロールプレイングゲームなども楽しむことができます。
また、FOMA端末を「傾ける」「振る」などといった感覚的な操作で楽しむ直感ゲームにも対応しています。

高速通信対応

FOMAハイスピードエリア対応で、受信最大3.6Mbps、送信最大384kbpsの高速通信を行うことができます。

国際ローミング

日本国内でお使いのFOMA端末、電話番号、メールアドレスが海外でもそのまま使えます。音声電話、テレビ電話、iモード、iモードメール、SMS、ネットワークサービスを利用できます。→P388

GPS

GPSを使って取得した位置情報を利用して、今いる場所の地図や周辺情報を探したり、自分の位置をメール添付して通知したり、目的地までのナビゲーションが可能です。「地図アプリ」をプリインストールしており、手軽に高精細な地図を利用することができます。→P240

着うたフル®／うた・ホーダイ／Music&Videoチャネル※／ビデオクリップ

1曲まるごと楽曲をダウンロードできる着うたフル®や、定額で好きな曲を好きなだけ楽しめるうた・ホーダイに対応。
また、事前に設定するだけで、夜間に自動でダウンロードして音楽番組などを楽しめるMusic&Videoチャネルに対応。F905iなら動画付きの番組も楽しめます。さらに、10MBまでのiモーションに対応しているので1曲まるごとのミュージックが入ったビデオクリップも楽しめます。

※ お申込が必要な有料サービスです。

※「着うたフル」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

おサイフケータイ／トルカ

おサイフケータイ対応iアプリをダウンロードすると、サイトからFOMA端末内のICカードに電子マネーを入金したり、残高や利用履歴を確認したりできるようになります。さらにドコモのクレジットサービス「DCMX」のiアプリをプリインストールしています（→P221）。また、機種変更などのFOMA端末お取り替え時でもICカード内データを簡単に移行できる「iCお引っこしサービス」にも対応しています。→P228
トルカは読み取り機やサイトなどから取得が可能な電子カードで、メールや赤外線通信を使って簡単に交換できます。→P230

きせかえツール

iモードからお気に入りのキャラクターの画像などをダウンロードして、待受画面やメニューアイコンなどを一括して変更することができます。F905iなら利用頻度に合わせてメニューの表示順序の入れ替えも可能で、メニュー画面を自分好みにカスタマイズすることができます。→P98

F905iの多彩な機能

3.2インチのワイド画面

3.2インチ、480×864ドットの液晶ディスプレイの搭載によって、メールやフルブラウザ操作などが快適になり、ワンセグや高画質ビデオクリップなども迫力ある映像で表示されます。ディスプレイを回転させたときには、画面の右半分でメールなどの機能を使いながら、左半分でワンセグを視聴することができます。→P264

スイング表示（ヨコモーション）

ディスプレイを左右に90度回転させて、横画面でのワンセグ視聴、静止画・動画の撮影や再生、メールやフルブラウザの操作ができます。また、一部の機能やiアプリは、横画面いっぱいに表示するワイド画面に対応しています。→P26
ディスプレイを回転させて機能を起動することもできます。→P348

FMトランスミッタ

FM電波を利用して、ワンセグやMusic&Videoチャネルの音楽番組、ミュージックプレーヤーの音楽を、ご家庭のFMラジオ付きの家庭用オーディオ機器やカーステレオで聴くことができます。→P267、336

はっきりボイスとゆっくりボイス

騒音の中でも相手の声を明瞭にし、音量調整をする「はっきりボイス」と、相手の声のスピードを調節する「ゆっくりボイス」。音声電話の際に相手の声を聞き取りやすくする2つの機能を備えています。→P46

赤外線通信とiC通信

赤外線通信では、赤外線通信機能が搭載された他のFOMA端末や携帯電話、パソコンなどとデータの送受信ができます。また、iC通信では、送信側のFOMA端末と受信側のFOMA端末のFeliCaマーク（）を重ね合わせて、データの送受信ができます。→P307

PDFデータ、Word、Excel、PowerPointファイルの閲覧

FOMA端末やmicroSDメモリーカードに保存したPDFデータ、Word、Excel、PowerPointファイルを表示することができます。→P312、315

あんしん設定

大切な個人情報を守ったり、第三者によるFOMA端末の使用を防いだりする各種のロック機能を備えています。→P106

おまかせロック※

おまかせロックは、ご契約者本人からのお申し出によりFOMA端末にロックをかけるサービスです。ご契約者本人とFOMA端末を所持しているお客様が異なる場合でも、ご契約者本人からのお申し出がある場合は、おまかせロックがかかりますのでご了承ください。→P111

※ 有料サービスです。ただし、ご利用の一時中断と同時、もしくは一時中断中に申し込まれた場合は無料になります。おまかせロック中でも位置提供可否設定が「ON」の場合は、GPS機能の位置提供要求に対応します。ご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細については『ご利用ガイドブック（手続き・アフターサービス編）』をご覧ください。

指紋認証

FOMA端末を閉じたままでも指紋認証操作ができます。暗証番号の入力を許可しない「指紋のみ認証」を設定することで、より強固にFOMA端末の使用を制限できます。→P109

電話帳お預かりサービス※

FOMA端末に保存している電話帳やメール、画像をお預かりセンターに保存し、紛失時などに保存したデータをFOMA端末に復元できるサービスです。さらに、お預かりセンターに保存したデータをパソコンで編集・管理ができ、編集したデータをFOMA端末に反映できます。→P122

※ お申し込みが必要な有料サービスです。ご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細については『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

豊富なネットワークサービス

- 留守番電話サービス（有料）→P372
- キャッチホン（有料）→P373
- 転送でんわサービス（無料）→P373
- デュアルネットワークサービス（有料）→P375
- マルチナンバー（有料）→P376
- 2in1（有料）→P377

※ これらはすべてお申し込みが必要なサービスです。

FOMA F905iを使いこなす！

F905iの優れた機能を実際の画面やイラストで紹介します。

テレビ電話

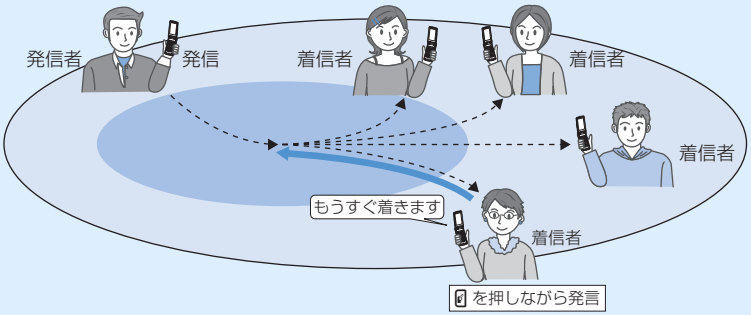
離れている相手と顔を見ながら会話することができます。お買い上げ時の状態で、相手の声がスピーカーから聞こえるようになっているため、すぐに会話を始めることができます。また、通常の音声通話中でも電話を切ることなくテレビ電話へ切り替えることができます。→P44

遠方からテレビ電話で会議に参加

外出先から買い物の相談

プッシュトーク

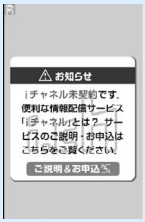
プッシュトーク電話帳から相手を選んで[9]を押すだけのかんたん操作で、複数の人（自分を含めて最大5人）と通信することができます。→P68



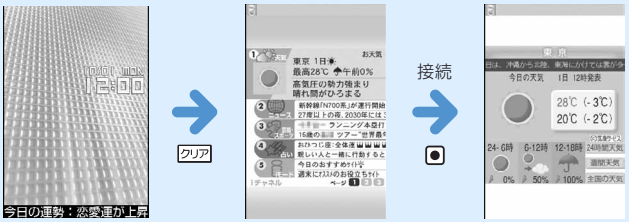
i チャネル

自分で操作することなく、ニュースや天気などのグラフィカルな情報を定期的に受信できます。チャネル一覧でチャネルを選択することにより、Flash（→P150）で作られたリッチな詳細情報を取得できます。→P166

未契約



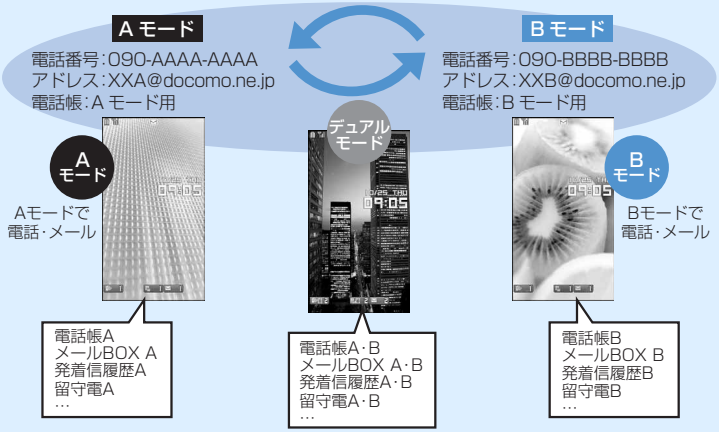
契約後



※ お申し込みが必要な有料サービスです。

2in1

1つの携帯電話で2つの電話番号・メールアドレスが使え、専用のモード機能を利用することで、あたかも2つの携帯電話を使い分けるようにFOMA端末をご利用いただけるサービスです。電話帳やメールBOX、発信履歴、待受画面なども1台で「Aモード」「Bモード」に分けて別々に管理できるほか、AB両モードを同時に管理できる「デュアルモード」で利用することもできます。→P377



※ お申し込みが必要な有料サービスです。

ミュージックプレーヤー

音楽配信サイトからダウンロードした着うたフル®（うた・ホーダイにも対応）や音楽CDなどからパソコンに取り込んだWindows Media® Audio（WMA）ファイルを、ステレオサウンドで再生できます。バックグラウンド再生にも対応し、音楽専用のミュージックキーによる操作やマイク付リモコン F01（別売）によるリモコン操作もできます。→P326

着もじ

電話をかけて相手を呼び出している間、相手の着信画面にメッセージを表示させることができます。着信側はメッセージを見て、用件や気持ちなどを事前に知ることができます。→P49

ワンセグ

移動体向け地上デジタルテレビ放送（ワンセグ）を受信できます。また、テレビ放送事業者（放送局）などとの双方向の情報のやりとりにより、クイズ番組への参加やテレビショッピングなどが楽しめます。
専用キー（TV）を押すだけでワンセグが起動し、オフタイマー、大きな文字での字幕表示、視聴予約、ビデオや静止画の録画や録画予約などができます。ワンセグを視聴しながら他の機能を使うことも可能です（マルチウィンドウ）。→P252

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為に対する強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■「安全上のご注意」は次の6項目に分けて説明しています。

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）..... 12
FOMA端末の取り扱いについて..... 13
電池パックの取り扱いについて..... 15
オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて..... 16
FOMAカードの取り扱いについて..... 17
医用電気機器近くでの取り扱いについて..... 17

◆FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）

⚠危険

禁止

火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。

機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

分解禁止

分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ると、発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

指示

FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、FOMA端末および電池パックやその他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。

電池パック　F10
卓上ホルダ　F20
FOMA ACアダプタ　01／02
FOMA DCアダプタ　01／02
FOMA 乾電池アダプタ　01
FOMA 充電機能付USB接続ケーブル　01
FOMA補助充電アダプタ　01
FOMA海外兼用ACアダプタ　01

※ その他互換性のある商品についてはドコモショップなど窓口までお問い合わせください。

⚠警告

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、FOMA端末やアダプタ（充電器含む）、FOMAカードを入れないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障の原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。

ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。

（ICカードロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）

指示

使用中、充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

1. 電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックをFOMA端末から取り外す。

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。

故障の原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

けがなどの原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

指示

FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。

充電しながらｉアプリやテレビ電話、ワンセグの視聴などを長時間行うとFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。

温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となる恐れがあります。

◆FOMA端末の取り扱いについて

⚠警告

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。

禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される所にFOMA端末を置かないでください。

エアバッグが展開した場合、FOMA端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

FOMA端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

禁止

FOMA端末内のFOMAカードやメモリーカード挿入口に水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災、感電、故障の原因となります。

禁止

自動車などの運転者に向けてライトを点灯しないでください。

運転の妨げとなり、事故の原因となります。

指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。

また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示

ハンズフリーに設定して通話する際は、必ずFOMA端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクをFOMA端末に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える可能性があります。

指示

屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、アンテナを収納し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

指示

万一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出したFOMA端末の内部にご注意ください。

ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

⚠注意

禁止

アンテナ、ストラップなどを持ってFOMA端末を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

人の多い場所では、使用しないでください。

アンテナが他の人に当たり、けがの原因となります。

禁止

アンテナが破損したまま使用しないでください。

肌に触れるとけがなどの原因となります。

禁止

モーショントラッキングご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、FOMA端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

モーショントラッキングは、FOMA端末を傾けたり振ったりして操作をする機能です。振りすぎなどが原因で、人や物などに当たり、重大な事故や破損などにつながる可能性があります。

禁止

FOMA端末に金属製などのストラップを付けている場合は、モーショントラッキングご利用の際、ストラップが人や物などに当たらないようご注意ください。

けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

磁気カードなどをFOMA端末に近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

FOMA端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。

強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。

禁止

誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。

液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。

また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

禁止

着信音が鳴っているときや、FOMA端末でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

指示

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。
安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
下記の箇所に金属を使用しています。

使用箇所		材　質	表面処理
背面部の機種名パネル		アルミニウム	塗装（端末色：White、Magenta） アルマイト処理（端末色：Black、Blue）
ディスプレイの枠		ステンレス	塗装
指紋センサー		ステンレス	三価クロムメッキ
TVアンテナの金属部分	先端、中央部、ヒンジ下部	真鍮	Niメッキ
	収縮長軸	ステンレス	なし
	ヒンジ上部	ステンレス	Niメッキ、NiPdメッキ
充電端子		銅	金メッキ

指示

FOMA端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

ワンセグを視聴するときは、十分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。

◆電池パックの取り扱いについて

■ **電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。**

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠危険

禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

電池パックをFOMA端末に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
失明の原因となります。

⚠警告

禁止

落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、直ちに使用をやめてください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

指示

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

⚠注意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

禁止

濡れた電池パックを充電しないでください。
電池パックを発熱、発火、破裂させる原因となることがあります。

指示

電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で十分に洗い流してください。
皮膚に傷害を起こす原因となります。

◆オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて

⚠警告

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

禁止

ACアダプタや卓上ホルダ（電池パック充電器）は、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
感電の原因となります。

禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

禁止

コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止

充電中は、充電器および卓上ホルダを安定した場所に置いてください。また、充電器および卓上ホルダを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
FOMA端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

禁止

アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、海外で利用可能なACアダプタを使用してください。
ACアダプタ：AC100V
DCアダプタ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）
海外で利用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

指示

DCアダプタのヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
指定外のヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災の原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。

指示

アダプタ（充電器含む）をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードを無理に引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットから電源プラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜いて行ってください。
感電の原因となります。

◆FOMAカードの取り扱いについて

⚠注意

FOMAカード（IC部分）を取り外す際は切断面にご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

◆医用電気機器近くでの取り扱いについて

■ 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠警告

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

取扱上の注意について

◆共通のお願い

- 水をかけないでください。
  - FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し、故障の原因となります。
    調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
  - FOMA端末のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。お取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれたりすることがあります。

- アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
  - 端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
  - 急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- FOMA端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。
  - 多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。
- FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、卓上ホルダに添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
  - 傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。

◆FOMA端末についてのお願い

- 極端な高温、低温は避けてください。
  - 温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  - 万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
  - 故障、破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま、FOMA端末を折り畳まないでください。
  - 故障、破損の原因となります。
- 使用中、充電中、FOMA端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
  - 素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- 通常はイヤホンマイク端子カバー、外部接続端子キャップ、メモリーカードスロットのカバーをはめた状態でご使用ください。
  - ほこり、水などが入り故障の原因となります。
- リアカバーを外したまま使用しないでください。
  - 電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ディスプレイやキーのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
  - 故障の原因となります。
- FOMA端末を閉じた状態でディスプレイを回転させないでください。
  - ディスプレイやキー周辺に傷がつく恐れがあり、故障、破損の原因となることがあります。
- 指紋センサーに強い衝撃を与えたり、表面に傷をつけたりしないでください。
  - 指紋センサーの故障の原因となるだけでなく、認証操作ができなくなる場合があります。
- 指紋センサーは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で清掃してください。
  - 指紋センサーが汚れていたり表面に水分が付着していたりすると、指紋の読み取りができなくなり認証性能が低下したり、指が触れていない状態でも認証中として誤動作したりすることがあります。
- メモリーカードの使用中は、メモリーカードを取り外したり、FOMA端末の電源を切ったりしないでください。
  - データの消失、故障の原因となります。

◆電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。
  - 使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 電池パックは、電池残量なしの状態で保管、放置をしないでください。
  - 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。

◆アダプタ（充電器含む）についてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
  - 自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
  - 故障の原因となります。

◆FOMAカードについてのお願い

- FOMAカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにFOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  - 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなどの窓口にお持ちください。
- 極端な高温や低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  - データの消失、故障の原因となります。
- FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  - 故障の原因となります。
- FOMAカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
  - 故障の原因となります。
- FOMAカードにラベルやシールなどを貼った状態で、FOMA端末に取り付けないでください。
  - 故障の原因となります。

◆FeliCaリーダー／ライターについて

- FOMA端末のFeliCaリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲に他のリーダー／ライターをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

◆FMトランスミッタについて

- FOMA端末のFMトランスミッタ機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を使用しています。
- 使用周波数は83.5～87.4MHz帯です。ご使用の際は、周囲のFMラジオ利用者への影響を避けるため、ご利用の地域のFM放送局と重ならない周波数に設定してください。

◆注意

- 改造されたFOMA端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  FOMA端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク㊣」がFOMA端末の銘板シールに表示されております。
  FOMA端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。
  技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。
  運転中は、携帯電話を保持して使用すると罰則の対象となります。
  やむを得ず電話を受ける場合は、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してから発信してください。
- FeliCaリーダー／ライター機能は日本国内で使用してください。
  FOMA端末のFeliCaリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。
  海外でご使用になると罰せられることがあります。
- FMトランスミッタは日本国内で使用してください。
  FOMA端末のFMトランスミッタは日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。
  海外でご使用になると罰せられることがあります。

知的財産権について

◆著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

◆商標について

本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「FOMA」「mova」「i モーション」「i モード」「i アプリ」「i モーションメール」「i ショット」「i メロディ」「DoPa」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「WORLD WING」「ショートメール」「着モーション」「デコメール」「Vライブ」「i エリア」「おサイフケータイ」「キャラ電」「i アプリDX」「i チャネル」「デュアルネットワーク」「FirstPass」「sigmarion」「セキュリティスキャン」「musea」「公共モード」「プッシュトーク」「プッシュトークプラス」「トルカ」「メッセージF」「iD」「マルチナンバー」「2in1」「パケ・ホーダイ」「おまかせロック」「電話帳お預かりサービス」「着もじ」「DCMX」「イマドコサーチ」「イマドコかんたんサーチ」「ケータイお探しサービス」「iCお引っこしサービス」「きせかえツール」「ファミリーワイドリミット」「OFFICEED」「IMCS」「うた・ホーダイ」「Music&Videoチャネル」「メロディコール」「エリアメール」「直感ゲーム」および「FOMA」ロゴ「i-mode」ロゴ「i-αppli」ロゴ「Music&Videoチャネル」ロゴ「DCMX」ロゴ「iD」ロゴ「WORLD WING」ロゴ「HIGH-SPEED」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista™、Windows Media®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft Excel、Microsoft Wordは、米国のMicrosoft Corporationの商品名称です。本書ではExcel、Wordのように表記している場合があります。
- JavaおよびJavaに関連するすべての商標は、米国およびその他の国において米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Multitask／マルチタスク」は日本電気株式会社の商標です。
- 「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。
- フリーダイヤルサービス名称とフリーダイヤルロゴマークはNTTコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。
  Copyright© 2007 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
  ACCESS、NetFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
- 本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™および Adobe® Reader®テクノロジーを搭載しています。
  Flash Lite copyright© 1995-2007 Adobe Macromedia Software LLC. All rights reserved.
  Adobe Reader copyright© 1984-2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
  Adobe、Flash、Flash LiteおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- FlashFX® Pro™ はDATALIGHT, Inc.の登録商標です。
  FlashFX® Copyright 1998-2007 DATALIGHT, Inc.
  U.S.Patent Office 5,860,082/6,260,156
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- miniSD™およびはSDアソシエーションの商標です。
  （miniSD™メモリーカードをminiSDメモリーカードと表記しています。）
- microSDロゴは商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Powered by JBlend™ Copyright 2002-2007 Aplix Corporation. All rights reserved.
  JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

- Word、Excel、PowerPointのファイル表示技術は、Picsel Technologiesにより実現しています。Picsel、Picsel File ViewerおよびPicselキューブロゴは、Picsel Technologiesの商標または登録商標です。
- McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、GガイドモバイルG-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International,Inc.およびその関係会社の日本国内における登録商標です。
- QuickTimeは、米国および他の国々で登録された米国Apple Inc.の登録商標です。
- 本製品は、日本語変換機能として、株式会社ジャストシステムのATOK＋APOTを搭載しています。「ATOK」「APOT(Advanced Prediction Optimization Technology)」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 本機には、Symbian Software Ltd © 1998-2007よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。symbianおよびSymbian OSはSymbian Ltd.の商標です。
- リュウミンは株式会社モリサワの登録商標です。
- 「プライバシーモード」は富士通株式会社の登録商標です。
- 「ナップスター」は、Napster,LLC.の米国内外における登録商標です。
- Google、モバイルGoogleマップは、Google, inc.の登録商標です。
- その他、本取扱説明書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  - Windows Vistaは、Windows Vista™（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
  - Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
  - Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

◆その他

- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品はジェスチャーテックの技術を搭載しております。
  Copyright© 2007, GestureTek, Inc. All Rights Reserved.
- 「明鏡モバイル国語辞典」「Gモバイル英和辞典」「Gモバイル和英辞典」は大修館書店編集の著作物です。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画やｉモーション（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
  Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations;

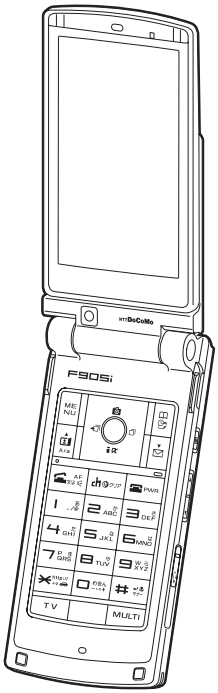
4,901,307	5,504,773	5,109,390
5,535,239	5,267,262	5,600,754
5,416,797	5,490,165	5,101,501
5,511,073	5,267,261	5,568,483
5,414,796	5,659,569	5,056,109
5,506,865	5,228,054	5,544,196
5,337,338	5,657,420	5,710,784
5,778,338		

- コンテンツ所有者はWindows Mediaデジタル著作権管理テクノロジ（WMDRM）を使用して、著作権を含む自身の知的財産権を保護します。このデバイスはWMDRMソフトウェアを使用してWMDRM保護されたコンテンツにアクセスします。WMDRMソフトウェアがコンテンツの保護に支障を来たした場合、コンテンツ所有者はマイクロソフトに対して、保護されたコンテンツをソフトウェアがWMDRMを使用して再生、コピーするための許可を失効させるように要求することができます。失効しても、WMDRMで保護されていないコンテンツは影響を受けません。WMDRMで保護されたコンテンツのためのライセンスをダウンロードするときは、マイクロソフトがライセンスに“Revocation List”を含めることに同意したものと見なします。コンテンツ所有者は、コンテンツがアクセスされる時にWMDRMをアップグレードするよう要求することがあります。アップグレードを拒否すると、そのアップグレードを必要とするコンテンツにアクセスできなくなります。

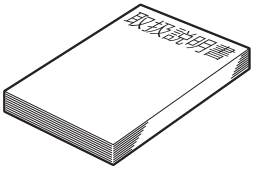
本体付属品および主なオプション品について

〈本体付属品〉

FOMA F905i
（リアカバーF23、保証書含む）

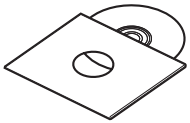


取扱説明書



※ P458にクイックマニュアルを記載しています。

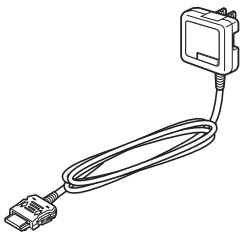
FOMA F905i用CD-ROM



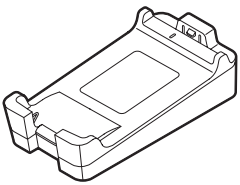
※ PDF版「パソコン接続マニュアル」および「区点コード一覧」を収録しています。

〈主なオプション品〉

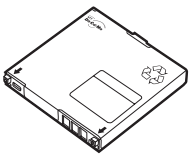
FOMA ACアダプタ 01／02
（保証書、取扱説明書付き）



卓上ホルダ F20
（取扱説明書付き）



電池パック F10
（取扱説明書付き）



その他のオプション品→P429